

# 「なぜか『勝ち組』若者が移住してくる離島」

島根県海士（あま）町長

# 山内道雄氏

## 置賜自給圏に来る！



日時：2014年8月2日（土）10時～12時半

場所：米沢市 置賜総合文化センター 1Fホール

（米沢市金池3-1-14 米沢市営体育館となり）

参加費  
**無料**

一般社団法人置賜自給圏推進機構 設立記念講演

（1部 10:00～ 設立総会 2部 11:00くらい～ 記念講演 となります）

本年4月12日の「置賜自給圏構想を考える会設立総会」を受けて、8月2日に「一般社団法人 置賜自給圏推進機構」を立ち上げます。設立総会の記念講演として、住民参加型による総合計画づくり、そして地元高等学校を火種にしての人口増など貴重な実践的な「海士町流自給圏構想」のお話を拝聴します。

貴重な機会ですので、皆さんもぜひご参加ください。

（\*必ず事前のお申し込みをしてください）



山内道雄（やまうち・みちお）1938年海士町生まれ。NTT通信機器営業支店長などを経て、1995年海士町議に当選。二期目に議長就任。2002年町長に初当選し、現在三期目を迎える。大胆な行財政改革と地域資源を活用した戦略で、島興しに奮戦中。島根県離島振興協議会会長、全国離島振興協議会副会長を歴任。現在は第三セクター（株）ふるさと海士社長を兼任。海士の地域再生への挑戦は、財政破綻しそうな経済状態からスタート。町長である山内道雄氏が中心になっ

て職員の自主的給与カットを行い、その余剰で産業を起こした。岩牡蠣の養殖の成功が話題となり、日本中から見学者が来島。よそ者を受け入れる気質も功を奏し、約2300人の島民の中で移住者が1割を超える島となり、海士町は「よそ者、若者、ばか者」によって地域に新たな力を生み出すことに成功した。

お問い合わせ：一般社団法人 置賜自給圏推進機構 設立準備室

〒992-0031 米沢市大町4丁目5番48号

電話：0238-33-9355 FAX：0238-33-9354

担当：丸山（090-2974-8702）